

「若者」がつくる、平和な未来

(原文)

西田 志織 (17 歳)

東京都

晃華学園高等学校

私が考える平和な未来とは、戦争のない、みんなが笑顔でいられる世界です。近年ロシアのウクライナ侵攻や多くの国で内戦が行われていますが、戦争は残酷であり後にも良いものは何も残らない、決して起こってはいけないものです。

私は、戦争のない平和な未来を実現させるために、SNS を通じて世界統一で行われる「ピースフルウィーク」という期間の導入を提案します。ピースフルウィークとは、世界中の人々が平和について考える期間のことです。ピースフルウィークの日は今様々な場所で起こっている戦争や内戦が全て中止され、祝日となり世界中の人々が仕事や学校を休みます。そして家で一人で、もしくは近くに住んでいる人々同志が集まって世界平和の実現のために何をすべきかを考えて話し合ったり、何もせず心を整えたりします。そしてその話し合いが行われた後、世界中が SNS のライブ機能でつながり世界中の人々が何もせずただ平和について考える、平和な瞬間が訪れます。世界中の人々が繋がっている瞬間は皆の心が一つになっている瞬間です。そしてこの平和の瞬間は良いものだと思われ世界中の人々が感じた後、戦争や内戦などを行っていた国々や人々はその行為の愚かさに気づき、戦争や内戦をやめるようになるというサイクルを生み出すことがこのピースフルウィークの狙いです。

ピースフルウィークを世界で同時実現させるために、まず若者が SNS などでピースフルウィークの内容や期間などについて知ってもらえるような投稿をし、実現を世界中の人々に働きかけます。その投稿があらゆる世代の人々に拡散されて知名度が上がるようになり、世界の人々に知られるようになってきたら国連などの世界規模の組織に正式にピースフルウィークを提案し、ピースフルウィークを施行するための法律的な手続きなどを行います。最後にピースフルウィークが制度化されるにあたりそれぞれの国々で様々な調整を行った後、ピースフルウィークの導入が正式に決定されます。

世界で同時実現するための諸々の手続きももちろん大切ですが、私はピースフルプロジェクトを実現させる上で最も肝心なのは初めのピースフルウィークについて広める若者の行動力であると考えます。なんと言っても、ピースフルウィークは若者の広報活動がないと始まらないプロジェクトです。私は未来を担う若者の意見はとても貴重であり、他の世代の人々にも大切にされたいと思います。このためにも若者が平和に対する熱い思いを持ち、未来の平和実現に向けてどのくらい世界に影響を及ぼす行動ができるかが大切になってきます。また、このプロジェクトを通して世界中の人々に平和の大切

さが広まって欲しいと考えています。先ほども述べましたが、若者のささいな声が大人に響いて、プロジェクトが実現されないにしても、戦争や内戦が収束することはあり得ると考えています。

未来平和実現のために私はピースフルウィークを提案します。また、このプロジェクトを通して若者が平和な未来を創り出すことができることを望んでいます。